



- 都留俊太郎「災害と共に生きる——台湾農村の20世紀と水利用」 コメントーター：金聖甫
(재해와 더불어 산다---타이완 농촌의 20세기와 물 이용)
- 菊地暁「生活史に現れる災害：ライフヒストリーレポートの試みから」 コメントーター：孫炳圭
(생활사에 나타나는 재해---라이프 히스토리 리포트 시도를 통하여)
- 菅豊「災禍のなかのパブリック・ヒストリー」 コメントーター：高銀美
(재해 속의 공공역사(public history))
- 池亀彩「コモンズとしての水とグルー南インドにおける宗教リーダーと環境問題」 コメントーター：都賢喆
(커먼즈로서의 물과 구루---남인도의 종교 지도자와 환경 문제)
- 朴敬石「1931年『長江大水災』における救済と国際協力—国民政府救済水災委員会の外国人人材と海外財源」
(1931년 '長江 大水災' 구제와 국제협력---国民政府 救済水災委員會의 외국인 인력과 해외 재원)
コメントーター：額定其勞
- 呂寅碩「政治的激變期の伝染病—米軍政期(1945—1948)における伝染病の流行」
(정치적 격변기의 전염병---미군정기(1945—1948)의 전염병 유행) コメントーター：平岡隆二
- 鄭勝振・松本武祝「20世紀における東アジアの水害報告—韓国の東津江・臨津江流域の常習水害地区における二つの事例」 コメントーター：福家崇洋
(20世紀 東아시아의 水害 報告---韓國 東津江・臨津江流域의 常習水害地区二事例)
- 朴昭賢「戦乱のトラウマと叙事—17世紀の東アジアにおける災難叙事を中心に」 コメントーター：鍾以江
(전란의 트라우마와 서사---17세기 동아시아의 재난 서사를 중심으로)
- そのほか登壇者：金聖甫(延世大学国学研究院・院長 ※兼コメントーター)・金慶浩(成均館大学東アジア学院・副院長)・稲葉穰(京都大学人文科学研究所・副所長)・高橋昭雄(東京大学東洋文化研究所・所長)
- 司会：後藤絵美(東京大学東洋文化研究所)・田中有紀(同前)・真鍋祐子(同前)